

バイポーラ・ケーブル

【警告】

使用上の注意

- (1) 術中に凝固機能が低下してゆくと感じられたときは、電気手術器の出力を上げる前に本品の接続状態などを確認すること。
- (2) 有資格者以外は使用しないこと。

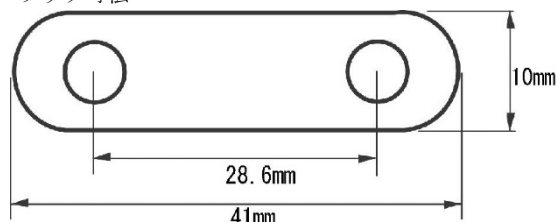
**【形状・構造及び原理等】

形状

品名／バイポーラ・ケーブル 351-040



プラグ寸法



ケーブル長さ：4.5 m

作動・動作原理

電気手術器とバイポーラ・ピンセットを継ぎ、電気手術器からの出力をバイポーラ・ピンセットへ伝える。

**【使用目的又は効果】

使用目的

手術用電気機器として使用される医療機器と、これらに接続し制御する装置との間に信号等を伝達し、電源を供給し、これにより両者の接続を延長するために用いられるケーブル、スイッチ及びアダプタ等をいう。一次電源に対する延長の用途を除く。（本品の「一般的名称」の定義）

効能又は効果に関連する使用上の注意

- (1) 使用可能な電気手術器
販売名：アコマ電気メスアクトール SR-II
承認番号：21400BZZ00112000
- (2) 使用可能なバイポーラ電極
販売名：バイポーラ・ピンセット
承認番号：21800BZX10097000

**【使用方法等】

使用方法

- (1) 傷や破損などがないかを確認する。
- (2) プラグを、電気手術器のバイポーラ接続口に接続する。
- (3) コネクターに、バイポーラ・ピンセットを継ぐ。

- (4) 電気手術器の操作により使用する。
- (5) 使用後は、バイポーラ・ピンセットを外し、プラグを電気手術器から抜く。

【使用上の注意】

使用方法

- (1) 手術・治療などの医療行為以外には使用しない。
- (2) 併用する電気手術器の操作について、十分に理解しておく。
- (3) 濡れた状態で、電気手術器と接続しない。
- (4) 電気手術器との接続時に、バイポーラ用の接続口であることを確認し、他の接続口と間違えない。
- (5) 接続部付近を持って、抜き差しをする。
- (6) 無理に引っ張らない。

**【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- (1) 室温下で保管する。
- (2) 水のかからない場所に保管する。
- (3) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオンなどを含んだ空気により悪影響の生ずる恐れのない場所に保管する。
- (4) 重みにより破損が生じないように配慮する。

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

洗浄方法

- (1) コード部分のみ温かい石鹸水と柔らかい毛のブラシなどを使って洗い、その後石鹸が残留しないよう十分にすすぐ。
- (2) プラグとコネクター部は濡らさない。
- (3) 十分に乾燥させる。

滅菌方法

- (1) オートクレーブ滅菌が可能。（134℃、20 分）

保守・点検に係る注意

- (1) 接続部を破損する恐れがあるので、超音波洗浄機は使用しない。
- (2) ダメージを与えるような溶剤を使用しない。
- (3) オートクレーブは、製品の添付文書に記載された方法に従って使用する。
- (4) 処分するときは、医療廃棄物として廃棄する。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

*

製造販売業者の名称

アコマ医科工業株式会社

電話番号 03-3811-4151（緊急時と同様）

Web サイト <https://www.acoma.com>

外国製造業者の名称

ボーワ社

BOWA-electronic GmbH & Co. KG

国名 ドイツ